

# 令和4年度 総務部運営方針

部局名 : 総務部

部局長名 : 虎間 麻実

## 基本方針（政策目標）

本市財政は、「泉大津市財政運営基本方針」（平成28年度～令和2年度）に基づき、土地開発公社の健全化等に取り組み、財政調整基金をはじめとする基金残高の増加と共に、財政健全化指標が着実に改善されてきました。引き続き、地方債残高や社会保障費の増嵩、老朽化した公共施設の更新、長引く新型コロナウイルス感染症による市税収入への影響等を注視しつつ、「第2次泉大津市財政運営基本方針」（令和3年度～令和7年度）に基づき、同指標の改善及び、健全な行財政運営に努めてまいります。

また、以下の業務を進めるにあたり、「書かせない・待たせない窓口」をめざし、電子化やシステムの導入を推進し、市民サービスの維持・向上を図ってまいります。

- ① ウイズコロナの経済社会における市財政への影響を注視しつつ、「第2次泉大津市財政運営基本方針」（令和3年度～7年度）に基づき、予算の適正管理・執行に努めます。
- ② 歳入の根幹をなす市税を安定的に確保するため、実態調査等を踏まえた課税客体の把握に努め、公正且つ適正な賦課徴収を実施します。また、効果的な納税方法の勧奨を実施すると共に、徴収困難案件の解決及び高度な徴収事務能力向上のため大阪府域地方税徴収機構と連携し、徴収率の維持・向上に努めます。あわせて、新型コロナウイルス感染症が長期化する中、国が実施する臨時特別給付等に必要な課税情報について、適切に対処し、速やかな給付に寄与します。
- ③ 「公共施設適正配置基本計画」第1期の進捗の検証を行い、教育施設の再編を盛り込んだ同計画第2期を策定します。公共施設全般における計画的な維持管理、更新、改修を進めると共に、資産の有効活用を図ります。
- ④ 迅速・丁寧な窓口業務推進のもと、マイナンバーカードの円滑な申請・交付、

各種証明書等（住民票の写し）のコンビニ交付の周知を行います。さらに、キャッシュレス対応セミセルフレジを導入し、利用者の利便性向上に努めます。

- ⑤ 個人情報の適正な取扱いの確保と情報公開の適正な運用に努め、「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律」に基づく個人情報保護法等の一元化に伴い、関係する市条例について議会へ提案を行います。あわせて、文書管理及び入札にかかる電子化の取組みに関する検討を進めます。